

令和5年度（2023年度）交付

学生等チャレンジ補助金 成果報告書

- 本報告書は各団体から提出された事業報告書や自己評価シートなどの資料をもとに作成しています。

令和5年度 市民活動応援補助金事業成果

団体名	HNC himitu_no_cafe
事業名	カレーから始まる地域活性化
補助金額	134,700円

団体概要(公募申請時点)

団体の目的	・瀬戸内市で斬新かつ新鮮なイベントの運営 ・地域課題の改善に取り組むイベント運営		
活動・業務	「まごのて村」(介護施設)での調理補助、施設の喫煙所の改善		
主な活動地域	瀬戸内市	構成員数	3人

事業内容

瀬戸内市における、農林産業の就業者の減少という課題に対し、若者主体の当団体が農業と関わりのあるイベントを開催することで課題解決の一端を担うことを目的に活動する。

具体的には、下記2企画を実施する。

- ①幅広い世代(特に若い世代や主婦層)を対象とした「カレーフェスティバル」を開催し、農家さんとのつながり作りを行う。
- ②高校生を対象とした「季節の野菜農業体験」を開催する。このとき、野菜を収穫するだけでなく、座学や調理、実食を農家さんと一緒に行うことで、つながりや興味関心の醸成につなげる。

事業の成果

- 第1回 カレーフェスティバルでは目標が50人だったが約2倍の96人に来てもらった。
- イベントを開催する際に、農家さんから野菜を安く売っていただいたり、施設に通っている家族から野菜もいただいた。そしてその農家さんも食べに来ていただいた。どの農家さんもまた何かイベントする際は協力してくださるとおしゃっていて繋がりを作ることができた。
- 第2回の季節の野菜農業体験では市外の参加者もいたため地元野菜を知ってもらい触れてもらった。写真×農業の企画にしたことで農家さんと参加者のコミュニケーションが増えていた。

事業を振り返って良かったこと

- 農家さんとのつながりができ「またイベントするときは手伝うよ」と言ってもらえたため挑戦しようとしている人のきっかけ作りができたのかなと思う。
- カレーに地元の野菜を使うことで野菜を知って味わってもらえた。
- イベント開催やパンフレット配布により、地元の野菜の認知を広めれた。

改善点や今後取り組みたいこと

- 農業イベントを実施し関係人口は増えたと思うが高校生の参加者がいなかったためもっと高校生へのアプローチが必要だった。
- 広報活動にもっと力を入れた方が良かったなと思った。第1回イベント時にインスタをフォローしてもらえばよかった。
- 野菜を使ったスープスタンドや農業、野菜を育てることにしても取り組んでみたい。